2026-050

研究課題名	多発性骨髄腫患者に対するエルラナタマブ(商品名:エルレフィオ)におけるサイトカイン放出症候群出現リスク因子の探索
実施責任者	所属・職名：薬剤部　副薬剤部長
	氏名：牛腸　沙織
研究の概要	エルラナタマブ(商品名：エルレフィオ)という注射薬は投与後に発熱・頭痛・筋肉痛や関節痛、時に呼吸困難などを起こすことがあります。このような症状のリスク因子を探索することで、治療の安全性向上に貢献することを目的に調査をしています。この研究のために新たに採血、問診、検査等は行いません。
対象となる個人情報	電子カルテシステムにより情報を収集しますが、「匿名化」を行い、他施設で共有するデータファイルに個人情報を記載することはありません。
実施の期間	西暦　2024 年　5月　1 日より 西暦　2026 年　5 月　31 日まで
研究対象	多発性骨髄腫に対して、エルラナタマブ療法をおこなった患者様